

3 ブックトーク

◆ブックトークとは

本や読書に関する感想や考えを共有することを「ブックトーク」と言います。読んだ本の内容やテーマについて他の人と議論したり、推薦したりします。参加者が本を読んで感じたことや考えたことを交換し合い、深い議論や洞察を共有し、読書に親しむことが目的です。



【ブックトークの仕方 例】

1. 本の選定: 参加者が読む本を選びます。参加者全員が興味を持ちやすい本や、テーマに関連性のある本を選ぶことが大切です。
2. 読書と準備: 参加者は選ばれた本を読んで感想や考えをまとめます。キーポイントや質問などをメモしておく、ブックトークの際に役立ちます。
3. ブックトークの設定: 開催日時や場所、参加者の人数などを決めます。オンラインで行う場合は、ビデオ会議ツールを使用することもできます。
4. ブックトークの進行:
 - 挨拶と導入: 参加者全員が自己紹介をし、簡単な挨拶を交わします。
 - 本の紹介: 参加者が読んだ本のタイトルや著者を紹介し、簡単なあらすじを説明します。
 - 感想や議論: 参加者が本についての感想や考えを共有し、議論を深めます。異なる視点や見解を尊重しながら、意見交換を行います。
 - 質疑応答: 参加者同士が質問を投げかけ合い、さらに議論を広げます。
 - まとめと次回予定: 最後に、ブックトークのまとめや感想、次回の開催予定を話合います。
5. 参加者全員の参加を促す: ブックトークでは、全員が積極的に発言できるように環境を整えることが重要です。異なる意見や視点を尊重し、議論を深めることが大切です。

☆これらの手順を踏んで、楽しく有意義なブックトークを行うことができます。